



令和4年の締めくくり 1年を振り返り、希望と決意をもった新年に！

12/23(金)2学期終業式 1年代表 2学期を終えて 1年4組 川下 夕姫

私が2学期にがんばったことは、3つあります。
1つ目は、総務委員として活動したことです。特に頑張ったことは、体育大会や合唱コンクールなどの行事です。私たちのクラスは、全員の気持ちが一つになるのに時間がかかり、練習の時は、まじめに取り組む人とそうでない人とに分かれていました。そういうときにクラスをまとめるのは大変で、心が折れそうになる時もありましたが、私は、総務委員として、なるべくみんなに声をかけみんなの気持ちが一つになるように努力しました。結果は残念でしたが、みんなの気持ちが一つになった瞬間はとても嬉しかったです。これらの行事を通してクラスの絆が以前より深まったと思います。

2つ目は、生徒会選挙に立候補したことです。生徒会書記に当選することができたので、来年からは玖島中学校をより良くするために、先輩たちと協力しながら頑張りたいと思います。

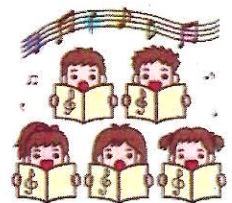
3つ目は、部活動です。毎日練習に参加し、厳しい練習にもついていけるようになりました。試合にもたくさん出させてもらい、良い経験ができました。

個人的には、いくつか反省点もあります。それは、家庭学習に毎日取り組むことができなかったことと、計画的にテスト勉強ができなかったことです。来年は、私たちははいよいよ2年生になります。良い形で1年生が終われるように、また、2年生になる準備として、自ら率先して行動することを目標に頑張りたいと思います。



12/23(金)2学期終業式 2年代表 2学期を終えて 2年3組 藤原 菜桜

私が2学期を終えて感じていることは、クラスの団結力の向上です。去年から1学年上がり、今までは関わることのなかった人とも関わるようになり約8ヶ月が経ちました。1学期と比べて2学期は行事が多く、学級の団結力が問われる場面が多くありました。中でも、私は合唱コンクールで2年3組の仲と団結力が深まったと感じました。合唱コンクールは修学旅行や総合のイベント準備で練習をする期間が昨年と比べ短く、2週間担任の先生も不在で合唱練習もままならない状況でした。実際練習をしてみると、みんなの気持ちがバラバラで私語も多く、私は文化放送委員として、リーダーとして、指揮者として、これで大丈夫なのかと、不安やマイナスのことを口にしたり考えたりすることが多くなりました。そんな状況の中、アルトパートとソプラノパートが自分の思いを伝える話し合いをしました。女子の声の小さい理由には、恥ずかしいなど自分の声に自信がないということが分かりました。話し合いをした次の日の練習から段々とみんなの気持ちが1つになり、合唱練習の取り組む姿勢が良い方に大きく変わりました。この時に私はクラスの先頭に立ってリードすることの充実感を感じました。最初は先生方から「下手くそ」と言われることもありましたが、本番の2日前には、「すごく成長したね」と言われ、本番当日の練習では、今までで一番良い合唱とほめられるまでに成長しました。2年3組の合唱コンクールの目標は、「全員が全力で歌う」でした。この目標には、数人の人が全力で歌っても本当の目標は達成できないという考えが込められています。本番は最優秀賞や優秀賞など、良い結果を残すことはできませんでしたが、「全員が全力で歌う」という目標は達成できたと思います。今年の合唱コンクールは、クラスの先頭に立ってきて、リードすることの大変さや責任感、一方で達成感や充実感、楽しさを実感しました。同時に、2年3組は、これだけ変わることができる、やればできるクラスだと改めて知ることができました。学校生活や普段の生活で、2学期学んだことを3学期につなげ、生かしていきたいと思います。



12/23(金)2学期終業式 3年代表 2学期を終えて 3年4組 芳野 里帆

たくさんの行事があり、とても充実していた2学期が今日で終わります。思い起こせば、コロナウイルス第7波の中、不安な気持ちで始まったこの2学期でしたが、みんなの願いが通じ、すべての行事を無事に終えることができました。忙しい日々の中で、私たち3年生は、たくさんのことを経験し、成長することができました。今日は、特に印象に残っている2つのことを紹介します。

1つ目は、体育大会です。私は緑ブロックの副団長を務めました。3年の応援団は夏休みから活動を始めましたが、初めての全体練習では、私たちの思いが伝わらず、話を聞いてもらえないもどかしさを感じました。しかし、自分なりに試行錯誤したり、伝え方を工夫したりすることで、みんなが楽しそうに団結していく姿を見ることができました。本番は、走るのが速い人やダンスを上手に踊れる人、盛り上げるのが上手な人など、クラスメイトの長所を再発見することができました。

2つ目は、学年で取り組んだ市内音楽会です。3年生はとても賑やかな学年で、それは長所でもありますが、一度盛り上がり上がると収束しないという短所にも変わります。正直そんな学年が全員で合唱なんてできるのかなと不安でした。しかし、練習中はみんなで意見を出し、協力することができました。また、音楽会直前には阿比留先生を中心に、毎日6時間目に体育館へ向かい、「より深い合唱を」とみんなの心を1つに練習を重ねました。アリーナではその成果を発揮し、観客を感動させる合唱ができ、体がゾクゾクするのを感じました。私の中でこの経験は一生の思い出です。

これから3年生には、受験という最大の行事が近づいてきます。これまで以上に忙しくなると思いますが、だからこそ私が大切にしたいこと、それは時間です。時間は止めることも戻すこともできない、みんなに平等に与えられた大切なものです。時間を大切に、悔いが残らないよう、残された時間を有意義に、思い切り楽しみたいと思います。受験は個人戦ですが団体戦でもあります。3学期は、3年生みんなで協力し合い、大きな壁を乗り越えていきたいです。



保護者・地域の皆様、この1年本当にお世話になりました。ありがとうございました。来年も、玖島中の生徒の健やかな成長のためにお力をお貸しください。職員一同私たちも頑張ります。どうぞ皆様、良いお年をお迎えください。